

【特別調査】

量子の振る舞いと 意識技術、未来ビジネス

-量子飛躍メソッド、量子応用メソッドの企画開発-

〈調査研究報告書〉

Marketing & Consulting for the mission
株式会社AQU先端テクノロジー総研
AQU Technology Research Institute, Inc.
量子意識技術調査プロジェクト
<https://www.aqu.com/>



【特別調査】



2023年3月



Marketing & Consulting for the mission
株式会社AQU先端テクノロジー総研
AQU Technology Research Institute, Inc.
量子意識技術調査プロジェクト
<https://www.aqu.com/>



ISBN 978-4-904660-48-5

はじめに

- 近年、量子、素粒子などミクロの世界の解明が進み、見えない世界の真実が科学的にも一段と明らかになりつつある。
- 量子コンピュータ、量子暗号通信などの最先端市場が世界的に注目されているが、こうした技術の根幹にあるのが、量子(Quantum)の研究である。
- 量子は粒子性と波動性をもつため、「物質」とは振る舞いが異なる。この量子の振る舞いを考察することにより、量子新時代におけるビジネス創出のヒントが得られると考えられる。
- 当調査では、弊社が過去に調査してきた、量子コンピュータ、IT 生命科学、トランステックなどの重要ポイントも抑えながら、量子ビジネスにおける、新たな視点を持つ、新発想ビジネスとして、量子に関する脳や意識の関連市場、すなわち量子脳意識関連市場に注目した。
- 量子脳や意識の研究では、2020 年ノーベル物理学賞を受賞したロジャー・ペンローズ博士の主張する量子脳理論や、日本の研究者による受動意識仮説などがある。最近では、人の脳が量子的な機能を持っていることが判明したという（ダブリン大学研究者）。人の意識と脳が量子計算によってつながっているとも考えられ、広義的に考えると、意識テクノロジーやブレインテックという世界を含めて量子ビジネスが広がってゆく可能性がある。
- 従来、スピリチュアルとサイエンスは社会全体の空気の中では、かなり距離感があったように感じられていたが、量子意識という言葉や量子脳という言葉からも連想されるように、これからはさらに量子を意識した価値観や、量子テクノロジーの活用といった世界観が広がってゆくとみられる。
- 心理学的に考えると、人間の意識には大きく分けて二つあり、自分で意識している『顕在意識』と自分で意識していないのに感情を左右する意識『潜在意識』がある。また、自我を越えた無意識、集合意識、宇宙意識といった考え方もあり、意識とは何かといった研究には奥深いものがある。
- いっぽう、人間が知覚しているこの宇宙は、宇宙全体から見れば、ごくわずかで 5%でしかない。残りは約 27%が「ダークマター（暗黒物質：dark matter）」と呼ばれる仮説上の物質、約 68%が「ダークエネルギー（暗黒エネルギー：dark energy）」と呼ばれる仮説上のエネルギーである。意識や宇宙の探求は、人類の未来を大きく変える可能性がある。
- 宇宙と人間の関係は量子テクノロジーの時代を迎える中で、量子が粒であり、波動でもあるという点を再認識し、その活用法を波動的観点で考えてゆくことが、人類の文化、すなわち量子文化につながってゆくと考えられる。音楽、絵画、芸術、エンタメ等につながる要素があり、日本人が得意とするアニメでも感動的な作品がすでに創出されている。
- 量子に関する話題が広がる中で、パラレルワールド、量子もつれ、ゼロポイントフィールドといった概念も話題になることが多くなってきた。こうしたミクロの世界の概念哲学を考え、学んでゆくことは、個人の豊かな生き方にも通じ、社会の豊かな文化にもつながってゆく。
- 当調査報告書は、従来の市場データは最小限にとどめ、最先端情報、新発想、メソッド構築の記述を中心としてまとめた。本書の対象者は、スピリチュアル世界にこれまで関心の薄かった方々や、これから量子をテーマに自分の能力、脳力を高め、社会活動、ビジネス活動を通じて社会貢献したいと思う人などが主な対象である。当調査研究レポートが皆様の価値ある未来創造に少しでも寄与できれば幸いである。

【調査概要】

■ 調査テーマ



【調査ポイントの一例】

マトリックスフィールド

マインド系 (心理ワーク、講座等)
・引き寄せの法則
・ホ・オボノボノ
・奇跡のコース
・その他、各種講座等

量子飛躍メソッドの開発

進化発展

ボディワーク系 (エネルギーワーク)
・量子応用法の開発
マトリックス・エネルギェティクス
シータヒーリング
リコネクション
その他 ヒーリング、セラピー

※このほか、広義の觀点から、レイキ、太極拳、合氣道、気功、ヨガ、印など

注目される量子力学、波動エネルギーの世界

大 (大きい) ↓ 小 (小さい)

人体
細胞
分子
原子
原子核
電子・中性子
素粒子

* 宇宙に存在するモノには、1つの繋がりがあると示す「ウロボロスの蛇」の図

* 量子力学は、電子レベル以下の初めて小さいエネルギーや物質の単位である「量子」の性質を解き明かす学問である。相対性理論とともに現代物理学の四大柱をなす基本的理論である。

* 光や電子などの量子が「電子との両方の性質」があり、波測によつて振る舞いが変わることを示す実験として、二重スリット実験が知られている。

* 人の体は量子的なキズナで分子繩索が結ばれている。素粒子レベルでは、物質とエネルギーが相互に変換している。

量子理論の用語の認知度

「量子もつれ」8.9%
「パラレルワールド」22.3%

8.9% よく知っている3.2% 知っている5.7% → 22.3% よく知っている3.8% 知っている18.5%

「量子もつれ」 「パラレルワールド」

「量子もつれ」のほか、「量子生命」、「量子脳」、「ゼロポイントフィールド」などが10%弱であるのに対し、「パラレルワールド」のみ、20%超となっている。

会社員経営者等対象、4500人意識調査
(AQU先端テクノロジー総研 2022年9月28日～9月30日 実施)

これから副業したいと答えた人の38.7% 3人に1人強は、量子新発想ビジネスに期待！

29.0% 「これから副業したい」 → 38.7% 「量子新発想ビジネスに期待する」

「これから副業したい」と答えた人は29.0% このうち38.7%が、量子新発想ビジネスに期待している。

4,500人意識調査
(AQU先端テクノロジー総研 2022年9月28日～9月30日 実施)

※ 調査の一部

■ 調査スケジュール ■ 調査担当

2022年11月1日～2023年3月28日



Marketing & Consulting for the mission
株式会社AQU先端テクノロジー総研
AQU Technology Research Institute, Inc.
量子意識技術調査プロジェクト
<https://www.aqu.com/>
Info@aqu.com

【目次】

はじめに

調査概要

第1章. 【総括編】 量子意識イメージメソッドと量子未来ビジネスビジョン	1
1. 時空における、量子意識イメージメソッドの開発創造	2
(1). 時空の2点を結ぶメソッド	2
(2). 臨場感意識によるワープメソッド	4
(3). 今ここ、イキイキ、ワクワク、共同創造メソッド	5
(4). クオンタム・リープ(量子的飛躍)、量子飛翔メソッド	6
2. 量子、注目される背景と、量子産業への期待	7
(1). 量子、注目される背景	7
(2). 量子産業への期待	8
3. 未来の量子産業活性化へ向けて、新発想ビジネス、量子スマートビジネスの可能性	10
(1). 新しい資本主義における量子技術、量子産業の意義と期待される量子ビジネス人材	10
(2). 働き方改革のもと、相乗効果となりうる、量子スマートビジネスの可能性	12
4. 量子新発想ビジネスのビジネスビジョン	14
(1). 量子と脳、量子と意識の関係性とビジネス的視点	15
(2). 量子新発想ビジネスのビジネスビジョン	19
第2章. 量子理論研究と技術応用の動向	21
1. 量子テクノロジーをビジネスに生かす、量子のメカニズムに学ぶ	22
【量子理論研究系】	
(1). 量子もつれ	22
(2). 量子テレポーテーション	22
(3). 量子トンネル効果	22
(4). 量子ゆらぎ	23
(5). 量子プラズマエネルギー	23
(6). 量子生命	24
(7). 量子脳	24
(8). バイオフォトン	25
(9). 量子波	25
(10). ゼロ・ポイント・フィールド	26
(11). パラレルワールド	26
2. 量子テクノロジー活用ビジネス & 量子新発想ビジネスの可能性	27
【量子技術応用系】	
(1). 量子コンピュータ	27
(2). 量子暗号通信	27
(3). 量子インターネット	27
(4). 量子コンピュータクラウド	28
(5). 量子センサ	28
(6). 量子メス	29
(7). 量子エネルギー発電	29
(8). 量子意識テクノロジー	30
(9). 量子農業	30
(10). 量子医療・医学	31
(11). 量子メドベッド	31
(12). 量子加工、量子波動加工	31
(13). 量子マインドフルネス瞑想、量子瞑想	32

(14). 量子芸術、コンテンツ、教育など	32
-----------------------	----

第3章. 量子技術関連、新発想スマートビジネスの可能性と事例研究 34

1. 量子研究から新発想ビジネスへの技術的考察	35
(1). 量子、脳、意識研究と新発想ビジネス	35
(2). 量子加工のケースに見る、量子波、量子テレポーテーション	36
2. 量子テクノロジー、スマートビジネスの先進的事例研究	39
(1). 半導体研究から、ホワイト量子エネルギーの発見、ビジネス大飛躍の可能性	39
(2). 量子による療法、実証実験考察をベースに、祈りの科学	41
(3). ビジネスエリート、見えない力を味方に、新会社設立	44
(4). 世界が驚嘆した、動物たちを眠らせた気エネルギーの研究、地道に社会貢献	45
(5). 量子サイエンス先進情報を発信する、元量子研究者のビジネスモデル	47
(6). 量子の世界をアニメで発信、芸術性豊かな日本人ならではの発想	49
(7). その他、関連情報	50
3. 最先端宇宙論、量子脳意識などの関連情報	51
(1). 最先端宇宙論、量子力学と意識テクノロジーの動向	51
(2). 個人、小企業主体の市場構造と今後の市場展望	52
(3). 人間コンピュータと宇宙情報システムの関係性	53
(4). 最先端テレパシーの研究開発	55
(5). 生命エネルギー素粒子と、呼吸、周波数、共鳴、共振のメカニズム	57
(6). 注目される統合医療、代替医療、新DNA仮説、最先端遠隔医療	57
(7). パラレルワールドと人間の意識	61
(8). ゼロポイントフィールドと人間の意識	63
(9). その他関連情報（量子脳理論、受動意識仮説、シンクロニシティ、宇宙意識）	64

第4章. 量子技術応用市場と、量子脳意識関連市場の市場予測、市場展望 66

1. 量子技術応用製品サービスと、新発想ビジネス、量子脳意識関連市場の関連性	67
2. 量子技術応用製品サービスの市場規模、市場展望	69
(1). 量子コンピュータ市場規模予測	69
(2). 量子産業の市場規模予測	70
(3). 量子コンピュータによって創出される価値予測	71
(4). 量子コンピューティングソフトウェアの市場規模予測	72
(5). 量子脳意識関連など新発想ビジネスの市場規模予測	73
3. 量子脳意識関連製品サービス、および量子技術関連製品サービスの市場規模予測	75
(1). 感情テクノロジー製品の市場規模予測	75
(2). ブレインテックの市場規模予測	75
(3). 脳波、脳計測の市場規模予測	76
(4). 睡眠テクノロジーデバイスの市場規模予測	79
(5). マインドフルネス瞑想アプリの市場規模予測	80
(6). マインドフルネス瞑想関連の市場規模予測	81
(7). 自己啓発の市場規模予測	82
(8). 電子出版の市場規模予測	82
(9). アニメーションの市場規模予測	83
(10). 補完代替医療の市場規模予測	84
(11). メドベッドの市場規模予測	85
(12). 放射線治療装置の市場規模予測	86
(13). 3Dバイオプリンティングの市場規模予測	88
(14). 再生医療の市場規模予測	90
(15). AIディープラーニングの市場規模予測	90
(16). 低温プラズマの市場規模予測	92
(17). カーボンナノチューブの市場規模予測	94

第5章. 量子有望未来ビジネスに関する意識調査編	95	
1. 量子研究、量子技術応用ビジネスに関する意識・調査分析概要	96	
2. 量子研究、量子技術応用ビジネスに関する意識調査・集計分析	99	
(1). Q1. 量子研究、理論系の認知度	100	
・量子もつれ	・量子テレポーテーション	・量子トンネル効果
・量子ゆらぎ	・量子プラズマエネルギー	・量子生命
・量子脳	・バイオフォトン	・量子波
・ゼロポイントフィールド	・パラレルワールド	・その他
(2). Q2. 量子研究、技術系の関心度	102	
・量子コンピュータ	・量子暗号通信	・量子インターネット
・量子コンピュータクラウド	・量子センサ	・量子センサ
・量子メス	・量子エネルギー発電	・量子意識テクノロジー
・量子農業	・量子医療・医学	・その他
(3). 量子文化への期待、日本の役割と使命	105	
第6章. 意識テクノロジー未来市場編（最先端科学理論仮説ベース）	120	
1. スピリチュアルにおけるビジネス新潮流、注目される需要拡大	121	
(1). スピリチュアル（擬似科学的領域）の定義	121	
(2). スピリチュアル・ビジネス市場の動向と今後の展望	121	
(3). 米国スピリチュアル市場と日本のスピリチュアル市場	122	
(4). スピリチュアルとトランステックとの関係性	123	
(5). トランステックの源流か？日本のパラメモリー開発の事例研究	124	
(6). トランステックにおける、日本ベンチャー企業の注目される動向	126	
(7). 最先端宇宙論、量子力学と意識テクノロジーの動向	130	
(8). 個人、小企業主体の市場構造と今後の市場展望	131	
2. 仮説研究から見た、未来型ビジネスと、AI、IT技術応用の可能性	132	
(1). 人間コンピュータと宇宙情報システムの関係性	132	
(2). 最先端テレパーの研究開発	134	
(3). 生命エネルギー素粒子と、呼吸、周波数、共鳴、共振のメカニズム	135	
(4). 注目される統合医療、代替医療、新DNA仮説、最先端遠隔医療	136	
(5). パラレルワールドと人間の意識	139	
(6). ゼロポイントフィールドと人間の意識	141	
(7). アカシックレコード（宇宙図書館）、アクセス法とコンサルティングビジネス	142	
(8). その他関連情報（シンクロニシティ、宇宙意識、量子脳理論）	147	
3. 【最先端仮説と研究開発構想】チャネリングのメカニズムと今後のIT、AI応用の可能性	149	
(1). チャネリングの定義	149	
(2). チャネリングのメカニズムとIT、AI応用の可能性（動物とのコミュニケーション）	150	
(3). チャネリングのメカニズムとIT、AI応用の可能性（植物とのコミュニケーション）	153	
(4). チャネリングのメカニズムとIT、AI応用の可能性（ヒトとのコミュニケーション）	156	
(5). チャネリングのメカニズムとIT、AI応用の可能性（ハイヤーセルフとのコミュニケーション） ..	159	
(6). チャネリングのメカニズムとIT、AI応用の可能性（宇宙生命、異次元とのコミュニケーション）.	159	
(7). IT、AI、脳波の応用による空飛ぶ特殊飛行体（円盤）のメカニズムと今後の開発	164	
4. これからの新発想、意識テクノロジービジネス、アプリ開発の可能性	169	
(1). VR、AR、MR活用の医療ビジネスにおける注目される動向	169	
(2). 自己啓発および、健康市場の注目される動向	171	
(3). 注意すべき、医薬、医療法の法律の動向と過去の教訓	171	
(4). 注目される健康ビジネスと、可能性秘める意識テクノロジービジネス	174	

第7章. 量子の振る舞いに学ぶ意識技術、エネルギーワークの可能性	175
*マトリックス・ゼロポイントフィールドにおけるエネルギーワーク	
1. マインド、心理ワーク系	176

(1). 引き寄せの法則	176
(2). ホ・オポノポノ	177
(3). 奇跡ワーク	178
(4). その他	179
2. ボディワーク、エネルギーワーク系	179
(1). レイキ	179
(2). クオンタムタッチ	180
(3). シータヒーリング	181
(4). リコネクション	182
(5). マトリックス・エナジェティックス	183
(6). その他(太極拳、合気道、気功ほか)	184
第8章. 脳力開発とビジネス成功戦略	186
1. 最先端！脳力開発トレーニング法、脳トレーニング法の新提案	187
(1). 未来の夢、成り切り質問ゲーム	187
(2). 自己変革ゲーム	188
(3). 成功体験を呼び起こすゲーム	189
2. 大胆な発想によるイメージトレーニング法	192
(1). シンクロニシティ活用による成功法	192
(2). 感謝のイメージとコミュニケーション	193
(3). 有名人(政治家)とのツーショット画像	194
(4). 時間は未来から過去に流れる、という発想	194
(5). アカシックレコード、アクセス法	199
(6). 未来の記憶、るべき未来からの発想、イメージビジョン	213

【主な図表】

- 図表1. 量子と量子力学の世界
 図表2. 量子技術活用イメージ
 図表3. 量子技術と従来技術の連携
 図表4. 量子理論の用語の認知度
 図表5. 量子新発想ビジネスの期待度
 図表6. 企業機関等における職務と量子ビジネス副業の相関図
 図表7. 量子技術応用ビジネスのビジネスビジョン
 図表8. 量子産業、量子ビジネス市場 俯瞰図
 図表9. 量子波とテラヘルツ波の比較
 図表10. ホワイト量子エネルギーの概念図
 図表11. 気エネルギーの生理学的測定
 図表12. ヒッグス粒子の質量ダイアグラム
 図表13. 宇宙と人間と素粒子、マクロとミクロの相関性
 図表14. 量子新発想ビジネスのビジネスビジョン
 図表15. 量子コンピュータ市場規模予測
 図表16. 量子コンピュータによる創出価値予測
 図表17. 量子コンピューティングソフトウェアの市場規模予測
 図表18. 量子脳意識関連、新発想ビジネスの市場規模予測
 図表19. 感情テクノロジー製品の市場規模予測
 図表20. ブレインテックの市場規模予測
 図表21. 簡易脳波計ヘッドセットの市場規模予測
 図表22. マインドフルネス瞑想アプリの市場規模予測
 図表23. マインドフルネス瞑想関連の市場規模予測
 図表24. 自己啓発の市場規模予測
 図表25. AI ディープラーニングの市場規模予測
 図表26. 低温プラズマ装置システムの市場規模予測
 図表27. カーボンナノチューブの市場規模予測
 図表28. 量子研究、理論系の認知度
 図表29. 量子研究、技術系の関心度
 図表30. 量子文化への期待、日本の使命と役割
 図表31. スピリチュアル・ビジネスの製品・サービス
 図表32. トランステック関連製品の出荷累計推移
 図表33. ハイヤーセルフ・コミュニケーション
 図表34. 未来の記憶、るべき未来からの発想、イメージビジョン